

令和5年度 第6回湖西市水道事業経営審議会 議事要旨

1. 日 時：令和6年3月18日（月）10：00～10：30

2. 場 所：湖西市健康福祉センター 3階研修室

3. 出席者

委員長)

愛知大学地域政策学部 教授： 菊地 裕幸 氏

委員)

豊橋技術科学大学大学院工学研究科建築・都市システム学系 教授： 井上 隆信 氏

一般社団法人地方公会計研究センター 理事： 玉澤 一雄 氏

税理士法人ヤマダ会計 代表社員： 山田 義之 氏

湖西市自治会連合会 会長： 板倉 福男 氏

事務局)

湖西市環境部水道課

株式会社東京設計事務所

4. 概 要

1) 議事要旨

事務局から料金改定計画書（案）パブリックコメント結果についての報告、配布資料についての説明が行われた後、答申書案、料金改定計画書が承認された。最後に、この後市長へ答申を行うことを連絡し、閉会した。

委員名については敬称略とする。

委員 ここまで真摯にご議論いただいた委員の皆様方に心よりお礼申し上げます。今回は答申書の最終チェックとなる。いつものように忌憚のないご意見を頂戴して、この後の手交に移りたい。

①湖西市水道事業料金改定計画書（案）パブリックコメント結果について

事務局 湖西市水道事業料金改定計画書（案）について、第5回審議会にてご指摘いただいた表記方法等の修正を行い、その後、パブリックコメントを令和6年1月24日～2月22日までの間、閲覧場所としてウェブサイト、市役所だより、各公共施設にて実施し、特に意見はなかった。したがって、パブリックコメントに伴う計画書への意見の反映はなく、配布資料のとおり策定することを承認いただきたい。

- 委員 湖西市では、パブリックコメントを求めた場合、意見がないことが通常であるか。意見がないことは十分理解が得られたのか、関心がなかったと捉えるのか。
- 事務局 湖西市では他の計画のパブリックコメントも意見は比較的少なく、0件もあるという状況である。周知については、各新聞社等で掲載していただいております、料金関係の値上げの質問があると想定したが、ほとんどなかった。この点ではご理解いただけていると考えている。
- 委員 パブリックコメントについて事務局としては意見が無い方が楽かもしれないが、市民により理解していただくという点では色々な意見が寄せられた方がよい。市は引き続きさらに周知を図り、次回以降パブリックコメントで意見をいただけるよう努めていただきたい。
- 委員 パブリックコメントへ特に意見はなかったということだが、実際の料金改定は令和7年度であり、改定まで1年の期間がある。市民の方にわかりやすい説明をして、料金に対する理解を得られるように努めていただきたい。
- 委員 それでは、湖西市水道事業料金改定計画書について、審議会として承認することによいか。
- 全委員 異議なし。

②湖西市水道事業経営審議会の答申内容の決定について

- 事務局 配布資料を基に委員の皆様事前に確認いただいた答申内容について説明を行った。本審議会において答申内容を決定していただきたい。
- 委員 P5 附帯意見(5) 加入金制度の見直しについて、他市町ではどのように見直ししているのか、値上げをしているのか。今後湖西としての見直しの方向性はどのようなものか。
- 事務局 表現が不足しており申し訳ない。加入金の目的は水道普及率を上げることであり、それに対して管路布設にかかる固定的な経費に対してのものである。現在普及率として100%に近い状況で、加入金制度を減額もしくは廃止を進めている事業者があるという中で、湖西市も見直ししたいと考えている。
- 委員 それでは、答申書(案)の内容について、審議会として決定してよいか。
- 全委員 異議なし。
- 委員 それでは、この答申書について、この後市長へ手交することとする。以上を持って、本審議会への諮問事項について答申をまとめることができた。最後に、委員の皆様から感想、市への期待を一言ずついただきたい。

委員 今回の料金改定をまとめていただき感謝する。水道ビジョンを含めて先駆的な内容になったかと思う。今後、水道事業が厚生労働省から国土交通省へ移管し、それに伴う老朽化などの施策が行われる可能性がある。自治体の中で赤字など経費をかけられない自治体に補助が出る可能性がある。そうすると先駆的に料金改定しているところに国から補助が来ないということがないよう、十分な配分があるよう主張していただきたい。

今後も3～5年後に見直し、料金改定をする際に値上げになることが多いと思うが、十分に市民の皆様の理解を得られるようにしていただきたい。

これから使用水量が減る中で、工場などの大口需要者に使用していただけると、その分市民の負担が減ると考えられる。時間帯別は大口の方が導入しやすいため、時間帯別料金体系を導入するなどして大口需要を増やす努力をお願いしたい。

委員 4月から厚生労働省から国土交通省へ移管し、この後かなり大変になると思う。水道料金だけでなく、水道の存続の話、能登半島地震等の被災では復旧できていない状況もあり、それを踏まえて国交省では対策が動き、経営戦略等もおそらく変更になるので、対応していただければと思う。今回料金改定するが、今後も湖西市の水道の状況は年々変わると思うので、それを踏まえて対応していただきたい。

委員 私自身は湖西市出身で両親も湖西市に住んでおり、市の企業が顧客であり関心が高い。パブリックコメントの反応は0件で、市民として事業の関心があまり持っておらず、企業もあまり実感をしていないと思う。料金はデリケートなところで、値上げ時期が近づくと反応は出てくるかと思う。一方で湖西市の事業として運営は重要であり、引き続き理解をしていただけるように市民・企業に寄り添って説明していただきたい。

委員 会議に出る前は湖西市の水道料金は高いという印象をもっていたが、この回で意見を聞くとしっかり経営を考えてやっていることがわかった。このように水道料金は色々考えて検討されているということを市民にわかるようにこれからも市としてやっていただけるようお願いしたい。

委員 答申書を取りまとめることができ、委員の皆様、事務局に感謝したい。結論として施設の耐震化等様々な事情があるため料金値上げせざるを得ない。市として、スマートメーターや時間帯別料金、広域連携など、先進的な取組により料金引き上げを最小限に留める努力をしていることに敬意を表したい。値上げは市民生活へ影響が及ぶため、市民目線で説明責任を果たし、今後も市民生活に配慮しつつ持続可能な水道事業経営をしていただきたい。これからも湖西市の水道事業を見守りたい。

環境部長 委員の皆様からの審議会での意見、一言一言が身に染みる内容であった。大変感謝している。湖西市の水道事業は様々な取組をしている。今回ご確認いただいた料金改定計画書を基に、料金改定を市民の皆様にも周知して、ご理解いただいた中で、令和7年4月に向けて進めていきたい。時間帯別料金体系についても、皆様からの意見を基に実証実験を進める。今後とも湖西市水道事業へご協力をお願いしたい。事務局一同改めて御礼申し上げます。

以 上